

謹賀新年 祝辞



防衛副大臣兼内閣府副大臣
衆議院議員 中山 泰秀

はじめに、新型コロナウイルスの影響を受けられました皆様方に心よりお見舞い申し上げます。

皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えになられました事と謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は、増田 恭 理事長はじめ大阪府ソフトボール協会役員一同、皆様に大変お世話になり心より感謝申し上げます。

私事では、菅政権発足により防衛副大臣兼内閣府副大臣を拝命致しました。本職に従事するにあたり、日本国の防衛すなわち、国民の生命財産を守るという大きな役割を担う事と同時に、国際協力など地球儀を俯瞰する防衛により国益を生み、国民の安全そして、経済の発展にも寄与する事が重要と考えます。また、新しい政策では、防衛用・非防衛用にかかわらず、日本の衛星や通信を守る為に宇宙領域の作戦を担う「宇宙作戦隊」を発足させることとなりました。政府の立場において引き続き全身全霊を捧げる覚悟でございます。

菅政権の所信表明では、8つの柱が示されました
新型コロナウイルス対策と経済の両立・デジタル社会の実現・サプライチェーン・グリーン社会の実現・活力ある地方を創る・新たな人の流れをつくる・安心の社会保障・東日本大震災からの復興、災害対策・外交・安全保障といった柱であり、アベノミクスを継承し新内閣の運営が始まりました。
全て重要施策ですが、特に新型コロナウイルスの感染拡大と戦後最大の経済の落ち込みという、国難の最中（さなか）にあって、国民の命と健康を守り、その上で、社会経済活動を再開して、経済を回復する事。

ワクチンについては、安全性、有効性の確認を最優先に、本年前半までに全ての国民に提供できる数量を確保し、高齢者、基礎疾患のある方々、医療従事者を優先して、無料で接種出来る事で安心・安全を確保する事。

政権発足前は極端な円高・株安に悩まされましたが、マーケットは安定した動きを見せており、人口が減る中で、新たに働く人を四百万人増やす事や下落し続けていた地方の公示地価が上昇に転じるなど最高の経済状態を実現しました。現在は、厳しい経済状況も見込み、引き続き雇用を守り、事業が継続できるように、最大で二百万円の持続化給付金や四千万円の無利子・無担保融資などの対策を図れるよう菅政権の一員として取り組んで行きたいと考えています。

また、2021 の夏、開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会が、安全・安心な大会となる様、今後も全力で取り組みます。

地元で開催されます2025年大阪・関西万博についても、日本の魅力を世界に発信出来るよう注力し、世界の平和と国際貢献を目指し頑張る参りますので、皆様のご理解・ご協力・ご支援をお願い申し上げます。

8年近くにわたり国民の皆様方にお支え頂いた安倍内閣の意思を引き継ぐ形で菅内閣が誕生し、私達も新たな任務を与えられました。

「自助、共助、公助、そして絆。」

菅義偉新総理ご指導のもと、初心に戻り、与えられた防衛副大臣兼内閣府副大臣としての職責を、全うして参る所存であります。

国民皆様方の深いご理解とご期待を賜りますよう、心より謹んでお願いを申し上げます。日本国の未来の為、持てる力を振絞りと、精一杯頑張る参ります。

末筆になりますが、貴協会（連盟）ならびにソフトボールに携わるすべての皆様が一丸となり培われた知識と経験値に更に磨きをかけられ、新しい時代を共に邁進して行けることを切に願います。皆々様方のご活躍、ご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、年頭のお祝いのご挨拶とさせていただきます。

令和3年1月吉日